

Japanese Patent Office
Utility Model Laying-Open Gazette

Utility Model Laying-Open No. 4-112247
Date of Laying-Open: September 30, 1992
International Class(es): G03B 27/20
G03F 7/20

(3 pages in all)

Title of the Invention: Exhaust Device for Vacuum Contact Printer
Utility Model Appln. No. 3-14940
Filing Date: March 14, 1991
Inventor(s): Shoichi OOTORII
Applicant(s): DAINIPPON SCREEN MFG. CO., LTD.

[Title of the Invention] Exhaust Device for Vacuum Contact Printer

[Abstract]

[Object] To improve exhaust efficiency of a vacuum pump by forming an airtight space with a light-transmitting plate, a support member and an airtight sheet, and providing fixedly a cushion cylindrical body formed to contact and bear against an exhaust hole drilled in the support member. To achieve an arrangement allowing easy mounting/dismounting of the light-transmitting plate to facilitate cleaning thereof.

[Configuration] A support member 24 with an exhaust hole 28 formed therein is placed on the periphery of a light-transmitting plate 10. The support member is provided with resilient members 23, 26 at its both ends to achieve tight contact with the light-transmitting plate 21 and an airtight sheet. A cushion cylindrical body 29, which is formed to contact the periphery of the exhaust hole 28 to achieve airtight attachment by pressure, is mounted to a reinforcement member 31 of a body frame.

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平4-112247

(43) 公開日 平成4年(1992)9月30日

(51) Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 3 B 27/20		7610-2K		
G 0 3 F 7/20		7818-211		

審査請求 未請求 請求項の数1(全 3 頁)

(21) 出願番号 実開平3-14940

(22) 出願日 平成3年(1991)3月14日

(71) 出願人 000207551

大日本スクリーン製造株式会社

京都府京都市上京区堀川通寺之内上る4丁

目天神北町1番地の1

(72) 考案者 大島井 正一

滋賀県彦根市高宮町480番地の1 大日本

スクリーン製造株式会社彦根地区事業所内

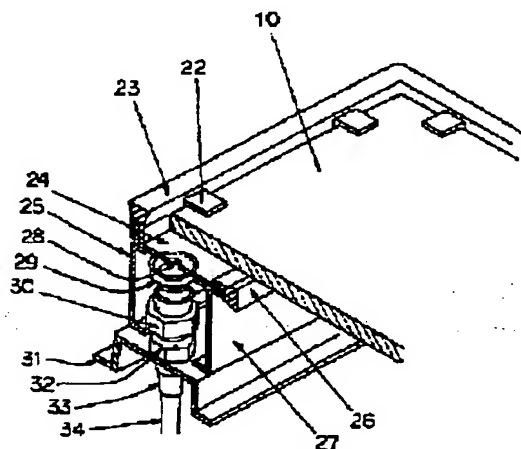
(74) 代理人 弁理士 池内 寛幸 (外1名)

(54) 【考案の名称】 真空密着プリンタの排気装置

(57) 【要約】

【目的】 透光板、支持部材及び気密シートにより気密性空間を形成して、支持部材に穿設された排気用孔に当接し圧着されるように形成されたクッション筒体を固設することにより、真空ポンプによる排気効率を向上させる。また、透光板の着脱が容易な構成とし、透光板の清掃作業性を良好にする。

【構成】 透光板10の周縁部に、排気用孔28を穿設した支持部材24を配置する。その支持部材の両端を弾性部材23、26で周着して、透光板21及び気密シートと密着させると共に、排気用孔28の周囲に当接して、気密に圧着されるように形成されたクッション筒体29を、本体フレームの補強部材31に取り付ける。



I

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 露光用光源を内蔵した本体フレームの上面に、透光板を載置した上部フレームを開閉可能に昇着し、透光板の上面に気密シートを展張して、透光板と気密シートとの間を排気して密着させる真空密着プリンタの排気装置において、前記透光板の周縁部に排気用孔を穿設した支持部材を配置して、前記支持部材の一端を弾性部材で周着して前記透光板の一面と密着させ、前記支持部材の他端を弾性部材で周着して前記気密シートと密着させ、前記透光板と前記気密シートとの間に気密性空間を形成するとともに、前記排気用孔の周囲に当接し気密に圧着されるように形成されたクッション筒体を固設し、前記筒体に排気管を接続して、前記気密性空間を排気することを特徴とする真空密着プリンタの排気装置。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案が適用される真空密着プリンタの側面図である。

【図2】 本考案が適用される真空密着プリンタの透光板の裏面清掃作業状態の側面図である。

【図3】 本考案に係る真空密着プリンタの排気装置の破断斜視図である。

【図4】 本考案に係る真空密着プリンタの排気装置の断面図である。

2

【図5】 本考案に係る真空密着プリンタの排気装置の上部フレームの開閉途中状態の断面図である。

【図6】 従来の真空密着プリンタの排気装置の破断斜視図である。

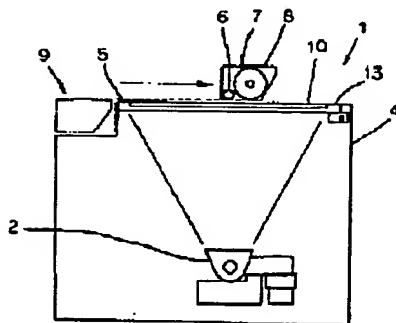
【図7】 従来の真空密着プリンタの排気装置の断面図である。

【図8】 従来の真空密着プリンタの排気装置の透光板を上部フレームから外している状態断面図である。

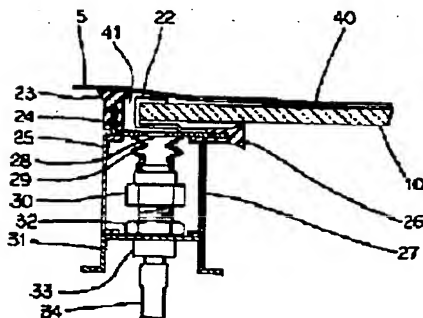
【符号の説明】

- 10 真空密着プリンタ
2 露光用光源
4 本体フレーム
5 気密シート
10 透光板
23 弾性部材
24 支持部材
25 上部フレーム補強部材
26 弾性部材
28 排気用孔
29 クッション筒体
34 排気管
40 原稿及び感光材料
41 気密性空間

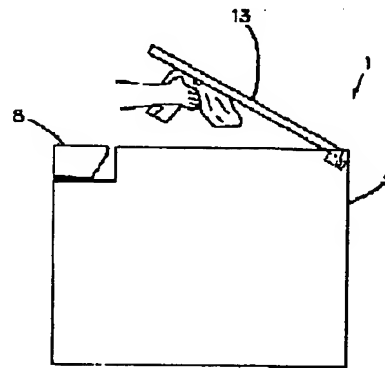
【図1】



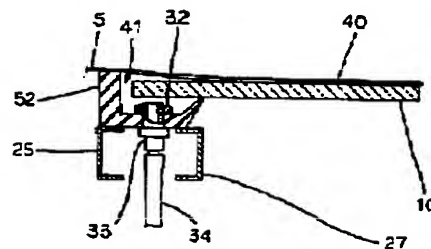
【図4】



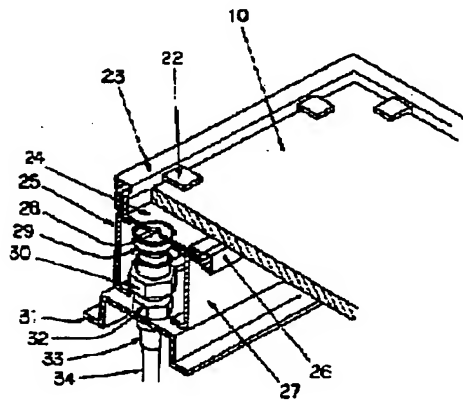
【図2】



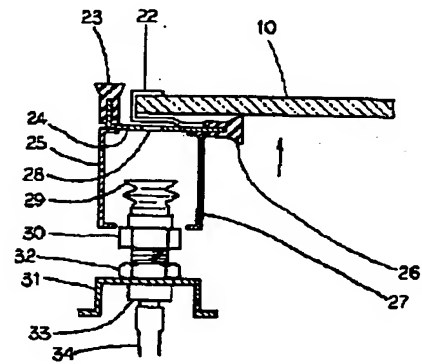
【図7】



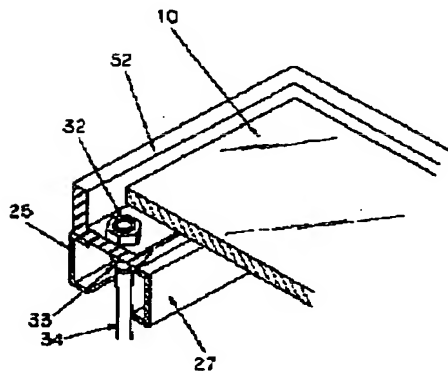
【图3】



【图5】



【图6】



【图8】

